

1. 基本情報

評価対象年度 (令和元年度)

施策コード	122		施策名	生涯学習活動の支援			
将来像	1	安全でうれしいのある暮らしができるまち(「暮らし」の分野)					
まちづくりの基本目標	12	生きがいを持って文化的に生活できるまち					
担当部	教育部		担当課	生涯学習スポーツ課	担当係	生涯学習係	
担当者	渡辺 研二		役職	教育部長	内線	321	
関係課	企画課	図書館					

2. 施策の方向

10年後の姿	生涯学習機会の充実や、特徴を活かした図書館運営などによって、市民の生涯学習に対する意欲が高まっています。また、学んだ市民がその成果を発揮し、新たに指導的立場となって地域で活躍する「学びの循環」が生まれています。						
施策の方向性	1	市民ニーズを踏まえた学習活動を支援します					
	2	「学びの循環」を生かした生涯学習を推進します					
	3	地域の情報拠点としての図書館サービスの充実に努めます					

3. 構成事業の状況

(単位:千円)

No.	事務事業名	実行計画	施策の方向性	担当課	平成30年度決算	令和元年度決算	令和2年度予算
0102010805	多摩六都科学館組合運営事業		1	企画課	49,176	53,166	53,810
0110050104	文化活動振興事業	対象	1,2	生涯学習スポーツ課	2,972	2,020	3,928
0110050109	清瀬市コミュニティプラザ等管理事業		1,2	生涯学習スポーツ課	91,099	104,117	83,951
0110050701	生涯学習センター運営管理事業		1	生涯学習スポーツ課	59,040	153,990	67,508
0110050202	図書館施設維持管理事業		1,2,3	図書館	8,784	9,198	11,165
0110050204	図書館運営管理事業	対象	3	図書館	47,597	46,862	48,198
0110050205	駅前図書館運営事業		3	図書館	35,690	15,228	13,972
総事業費(施策の合計)					294,358	384,581	282,532

4. まちづくり指標

指標情報				平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和4年度	令和7年度
①	名称	この一年で生涯学習を行う機会をもつことができた人の割合		目標値	—	16.4	16.7	17.9
	説明	単位	%	実績値	—	14.2(※)		
	抽出方法	市政世論調査(平成29、令和2、5、8年度実施)		達成率	—			
②	名称	これまで身に付けた知識や技術を自分以外のために活かしている人の割合		目標値	—	33.9	35.1	36.9
	説明	単位	%	実績値	—	29.4(※)		
	抽出方法	市政世論調査(平成29、令和2、5、8年度実施)		達成率	—			
③	名称	この一年で図書館に行ったことがある人の割合		目標値	—	53.0	53.0	54.9
	説明	単位	%	実績値	—	51.4(※)		
	抽出方法	市政世論調査(平成29、令和2、5、8年度実施)		達成率	—			

※平成29年度実績値を記載

5. 評価(令和元年度実績に対する)

評価基準	評価※	評価理由
投入財源・成果 (「3. 構成事業 の状況」「4. まち づくり指標」)に 対する評価	総合評価 (成果、投入財源等を 総合的に評価)	維持
		生涯学習を行う機会を増やすために、初心者でも参加しやすい幅広い分野の市民講座を実施した。社会情勢や市民ニーズ(アンケート等)などを考慮した講座運営を実施し、参加者より高い満足度を得ている。 また図書館では若い世代の利用促進のため、中学生向けに年4回の図書リストの発行などを行っている。一方、生涯学習センターの登録団体において、若い世代の取り込みに苦慮し、世代交代が上手くいかずに団体が消失している。 さらに、多摩六都科学館との連携において利用促進の効果が現れていない等の課題がある。「学びの循環」の促進のためにも、登録団体へのフォローや、若い世代の活動支援、そして多摩六都科学館との連携強化を継続していく事で維持と評価した。

※順調「10年後の姿」の達成に向け、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が順調に推移している  
維持「10年後の姿」の達成に向け、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗に一部課題がある  
停滞「10年後の姿」の達成に向け、「構成事業の状況」や「まちづくり指標」の進捗が遅れている

6. 施策を取り巻く環境

外部要因	状況	外部要因に対する評価	評価理由
市民ニーズ の状況	市政世論調査では、「生涯学習活動を行う上で、市にどのようなことを望みますか」との問いに関して、1位が45.1%で「生涯学習施設の充実」、2位が44.7%で「音楽、美術、芸能、映画等の鑑賞機会の充実」、3位が27.5%で「団体、サークル活動に対する支援、育成」が挙げられた。	3. 施策の必要性を高める	一部講座にあっては毎回定数を超える応募があり、市民の学習意欲に対応すべく継続の必要性があると判断した。また、「学びの循環」を重要施策とし位置付けており、単に講座を増やすだけでなく、「学んだ市民」が「学びたい市民」に教えるという循環を提供できるように、団体支援として情報誌「まなびすと」の発行や学習できる環境の提供が必要である。
将来人口 の推移	少子高齢化が進行する。	3. 施策の必要性を高める	人生100年時代を想定し、元気高齢者に対する生涯学習機会の提供が重要と考える。そのため、高齢期の生きがいの提供や高齢者が地域社会の主力として活躍できる環境整備が求められる。
他自治体 との比較	市の人口を考慮した場合、図書館数と所蔵資料数は多摩26市で比較しても恵まれた状況となっている。	1. 施策遂行に役立つ・有利	市民が多く情報を得るために幅広いサービスを提供できる。
民間企業・NPO ・市民の動向	図書館のハンディキャップサービスやブックスタート事業を担う、ボランティアがいる。	3. 施策の必要性を高める	今後、学びの循環を実践するためにも、それぞれのボランティアグループから、指導者としての役割を担える人材を育成する必要がある。
法・制度改正 の動向	「障害者等の読書環境の整備に関する法律(読書バリアフリー法)」が令和元年6月28日に公布、施行された。	3. 施策の必要性を高める	図書館で視覚障害者を中心に実施しているハンディキャップサービスについて、更に充実する必要がある。
技術革新 の動向	PC及び、タブレット端末、スマートフォン等、Webを介して情報を得られる環境が社会に浸透してきた。	1. 施策遂行に役立つ・有利 3. 施策の必要性を高める	昨今の生涯学習の現場でもICTの進出は目覚ましく、講師だけでなく、学習する側の活動中にもPC、スマートフォン等の機器を活用しているため、多様な学習講座の展開が期待できる。
その他	多摩六都科学館を近隣市と共同運営している。新型コロナウイルス感染症が拡大している。	1. 施策遂行に役立つ・有利 2. 施策遂行に不利	市単独では提供できない生涯学習の場を提供できる。新しい生活様式を踏まえた各種事業・取組を実施することが求められる。

7. 施策を進める上での課題

施策を進める上での課題	「学びの循環」が実現されるような取組や、民間企業で実施されている類似講座の改廃が必要となる。また社会情勢の変化を考慮するとともに、自治体の使命を鑑みながら、計画的な事業展開を図っていく必要がある。			
関連する事務事業名	文化活動振興事業	清瀬市コミュニティプラザ等管理事業	生涯学習センター運営管理事業	
① 現在の取組状況	シニアカレッジ、シニアヨガ等の高齢者向け講座と、全世代対象の市民講座を実施している。清瀬市の生涯学習団体情報誌「まなびすと」は紙ベースで毎年発行している。生涯学習基本方針を社会教育委員の会議に諮問し、令和2年度末までに答申をもらうこととなっている。			
令和3年度以降の取組	令和3年5月に生涯学習スポーツ課が本庁移転することを好機として、既存自主事業のスクラップ&ビルドを行う。特に今後は三密を避けることが必須となることから、オンライン受講への準備等も視野にいれて市民力向上を図って行きたい。			
施策を進める上での課題	多摩六都科学館を施策推進の資源として捉え、施策効果を高めることにつながる具体的な取組を企画し実施することが有効である。			
関連する事務事業名	生涯学習関係事業	学校教育関係事業	青少年健全育成関係事業	
② 現在の取組状況	多摩六都科学館として、圏域市民向けのイベントの実施、アウトリーチ活動など市民の利用促進を図っているが、清瀬市は他の市に比べ活用が進んでいない。			
令和3年度以降の取組	令和2年度に児童館事業について、多摩六都科学館との連携が予定されているところであるが、さらなる多摩六都科学館のアウトリーチ活動の活用を推進する。			

③	施策を進める上での課題	中高生の利用が非常に低調であり、本市の図書館だけではなく日本全国の図書館で問題となっているが、効果的な対応策が定まっていない。		
	関連する事務事業名	図書館運営管理事業	駅前図書館運営事業	
	現在の取組状況	中央図書館にティーンズコーナーを設置し中高校生に特化した図書を展示すると共に、年4回中学生向けお勧め図書リスト「Teens Joy」を発行し利用の促進を図っている。		
	令和3年度以降の取組	教育総務課や指導課との連携を密にしての多角的なアプローチや、図書館HPによる積極的な情報発信に努めたい。		